

ソーシャルビジネスへの知識深める

基調講演とパネル
ディスカッション

フォーラムを開催

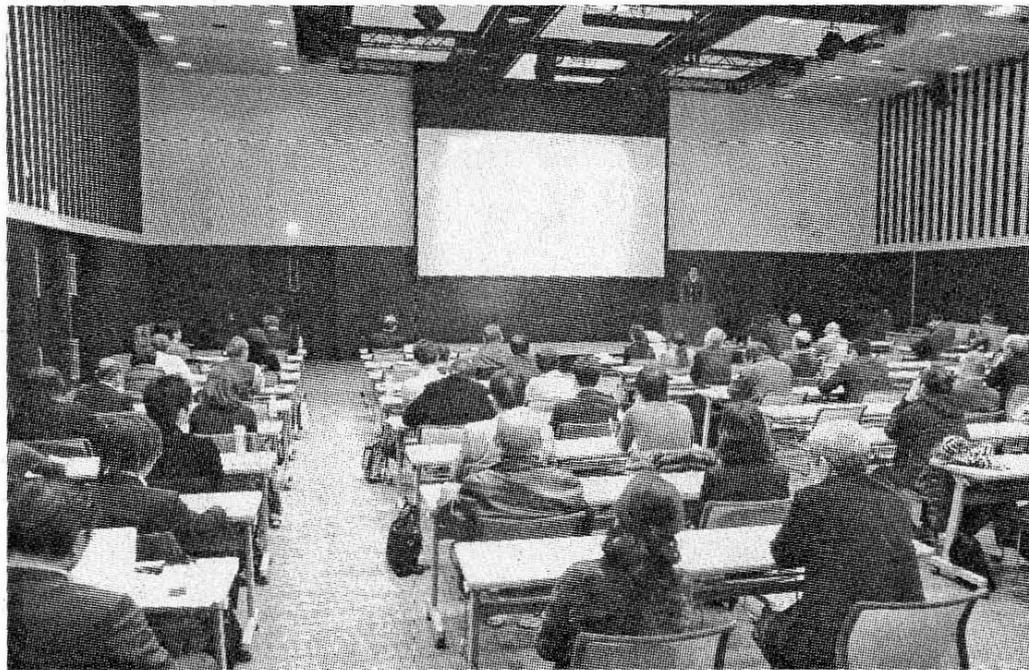
東北復興ソーシャルビジネスフォーラムinいわきは15日、いわき産業創造館企画展示ホールで開かれた。市民ら約100人が参加し、社会問題解決のための企業(ソーシャルビジネス)に関する知識を深めた。

フォーラムは基調講演とパネルディスカッションの2部構成で開かれ、基調講演では平字白銀町の飲食店街「白銀小路」を「復興夜明け市場」として再生させ、商店街活

性化と復興支援を目指し活動している夜明け市場の鈴木賢治代表取締役社長が「福島島の復興と食を考える」と題して話した。

鈴木代表取締役社長は、東日本大震災発生から夜明け市場を立ち上げた話や、食に対する考えなどを分かりやすく説明した。

パネルディスカッションでは、蘆谷弘道NPO法人シニア人財倶楽部理事長、湯沢良一リプロ内郷企業組合理事長、渡辺幸



いわき産業創造館で開かれたフォーラム

義アイエスエフネット代表取締役、河野通洋八木沢商店代表取締役がパネ

リストを務め、「ソーシャルビジネスで復興を支援する」と題して意見を

交わした。参加者はソーシャルビジネスの継続性の大切さなどについて学ぶとともに、自身のキャリアにどう役立てていくかを考えていた。